

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和6年度・第1回）議事概要

日 時 令和6年（2024年）4月10日（水）14:00～16:00

場 所 宝塚市役所第二庁舎1階 会議室A・B

出席者

<まちづくり協議会>

まちづくり協議会名	参加者名・役職	参加方法	
		対面	オンライン
仁川まちづくり協議会	綿 昭人会長	●	
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	川島 昭会長	●	
宝塚市良元地区まちづくり協議会	平田 武二会長	●	
宝塚市光明地域まちづくり協議会	小林 敏明副会長	●	
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会	加藤 富三会長	●	
宝塚市西山まちづくり協議会	久保田 洋一会長	●	
まちづくり協議会コミュニティ末広	豊田 茂男代表	●	
宝塚第一小学校区まちづくり協議会	山本 敏晴会長	●	
逆瀬台小学校区まちづくり協議会	石谷 清明会長	●	
宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会	押条 雅英代表	●	
宝塚小学校区まちづくり協議会	喜多 毅会長	●	
売布小学校区まちづくり協議会	岡田 英里副会長	●	
小浜小学校区まちづくり協議会	藤本 真砂子会長		
宝塚市美座地域まちづくり協議会	糸瀬 豊光代表	●	
安倉地区まちづくり協議会	岡本 康夫会長	●	
宝塚市長尾地区まちづくり協議会	阪上 良彦会長	●	
中山台コミュニティ	松下 義弘会長	●	
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	安達 みづほ代表	●	
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	前田 幸夫会長	●	
宝塚市西谷地区まちづくり協議会	二井 久和会長		

<その他>

市民交流部 総谷部長

市民交流部きずなづくり担当 藤田次長

市民協働推進課 新城課長、岡田係長他

総合防災課 山田課長、大芝係長、岩崎職員

宝塚NPOセンター 平岩氏

宝塚市社会福祉協議会 坂田氏

傍聴者 なし

議事概要（要旨）

1. 人事異動に伴う職員の配置

2. 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和5年度・第9回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへ公開することが承認された。

3. ひょうご安全の日推進事業 令和6年度 助成事業の手引きの配布（総合防災課）

総合防災課より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

4. 地域ごとのまちづくり計画

(1) 協働の取組推進担当次長の役割変更について

市民協働推進課より、標記について、配布資料に基づいて説明があった。

(2) 「推進シート」及び「対話シート」の状況報告

市民協働推進課より、配布資料に基づき、実施状況の報告があった。

中山台コミュニティの推進シートと宝塚市山本山手地区まちづくり協議会の対話シートが共有され、該当のまちづくり協議会から報告があった。

【中山台】

中山台コミュニティセンター前の横断歩道で女子中学生2名が事故にあった。事故発生時の対応は重要と考え、地域全体の安全対策検討のため推進シートを提出した。校長先生、コミュニティ会長、各自治会長、補導委員、民生・児童委員、警察、市等で協議をし、いくつかの解決策を出し合った。その解決策について関係者で協議をした上で正式に市へ要望する。

【山本山手】

山本山手地域は坂道が多く、車も自然とスピードが出てしまい市道3259号線は特に事故が多発していたため、安全対策を講じてきた。実際に事故が減少している事例もある。しかし、現在の状況は、山本山手地域内に開発中の場所が多くあり、通学路として使用している道路に信号機が設置されていない場所や、横断歩道がない場所がある。今後また事故が発生するのではないかと懸念している。今後も市や警察と協力して地域の安全対策について検討する。

【意見交換】

ア 警察は個別対応になっているが、交通安全対策に関して組織横断的な対応はしてもらえないのか。市として警察と一緒に検討していくべきことだと思う。安全対策に必要な設備設置を警察に依頼すると予算がないという話になる。犠牲者が出ない限り話が進まないと思う。市の意見を伺いたい。

イ 推進シートを提出して、市から道路管理課等に来ていただいて協議をした。市と

警察と一緒にあって対応していただけないかと思う。1回目の協議は市だけで、警察との協議は別途設定した。安全対策については市と県（警察）が連携して対応してもらえるような仕組みにしていきたい。

ウ （市）交通安全や事故対策については、他の地域においても対話のテーマで取り上げられることが多い。対話を報告いただいた山本山手地域では、道路の舗装工事をしたことで事故件数が減少した。一例ではあるが、目に見えた効果が出ている。予算の関係もあるため、皆様の要望にすべてお答えすることは難しいが、一定優先順位をつけて対策を行っている。皆様からのお声をいただいて、少しずつではあるが安全対策を講じている。一方で、警察が対話の場に参加するという点については、市の一存で警察の同席を確保することはできかねる。安全対策等についてのテーマの対話を実施した際には、担当課から警察に情報共有を行っている。実際に道路標示を濃くするといった改善に至った例もある。警察の対話出席については、市民協働推進課と担当次長が協力して警察に働きかけて対話に参加してもらえよう、丁寧に進めていきたいと思う。

エ 通学路の合同点検等も行われているが、地域へフィードバックをしていただきたい。地域内での課題について、市や警察に要望があがってきていると思う。それについて、市や警察での検討した結果もフィードバックをしていただきたい。要望としてあげた内容が検討課題として残っているのかということも把握しておきたいし、地域住民への説明資料としても把握しておきたい。

オ 警察には事故の詳細な情報があるため、安全対策についての協議の際にはぜひ警察にも入っていただきたい。

カ 当地域では、年1回、小学校育友会、防犯交通安全課、道路管理課、宝塚警察、まち協で地域内を1日かけて歩いて、道路表示が薄くなっている箇所を確認している。確認しながら「ここはこうしてほしい」という要望をあげると、比較的早く安全ゾーンの確保ができています。警察、地域、市、保護者を巻き込んで実際に目で確かめると一番効果があると思う。

キ （市）道路の問題も含め、対話を行う中で市ができないと回答したことは正直多くある。市ができないと回答した理由を地域の方へお伝えできていなかったということが課題である。客観的な資料を提示した上で丁寧に説明し、記録に残すということが対話や地域の皆様とお話しする上での重要なポイントであると考えている。市民協働推進課から担当次長、担当課と共通認識をもった上で対話の仕組みを進める。

(3) (※再周知)「対話」「進捗管理」の仕組みに対するアンケートご協力のお願について

市民協働推進課より、標記について、アンケートの提出依頼（令和6年4月26日（金））について、再周知があった。

(4) (※再周知) 令和5年度地域ごとのまちづくり計画進捗確認シートの提出

市民協働推進課より、標記について、進捗確認シートの提出依頼(令和6年6月14日(金)ㄨ)について、再周知があった。また、進捗確認シートは総会資料に添付していただくよう依頼があった。

ア 進捗確認シートを総会資料に添付するのは必須か。

イ (市) 総会資料として添付する意図は、まちづくり協議会の活動に関わっていただいている方にまちづくり計画の進捗を確認いただいた上で取り組みを進めていただくためである。総会に諮られていない進捗確認シートについて、市として受け取らないということではない。紙資料の削減のため、総会会場の画面で映したり、重要な部分だけ印刷して添付するといった工夫をしていただければと思う。

5. 地域活動について

(1) 魅力的・特徴的なまち協活動(多様な時代の参加につながった事例、負担軽減・事務効率化を図った事例等)についての紹介・質疑応答(売布・宝塚)

【売布小学校区まちづくり協議会】

(発表)

代表者より、配布資料に基づいて発表を行った。

(質疑応答)

ア eスポーツ大会、LINE 防災訓練、一般参加者数を教えていただけるか。

イ (売布) eスポーツ大会は、1回目70名程度、2回目は分からないが1回目より少し少なかったと思う。LINE 防災訓練は、まち協のLINEに登録している方が350名ぐらいいるので、その半分ぐらいは参加いただいたと思う。

ウ LINEの登録者は全体の何パーセントぐらいか。

エ (売布) 売布地域の住人が1万3千人くらいなので、登録者はまだまだ少ない。

オ 夜間の防災訓練は、どこに避難所を設置されたのか。訓練の設定はどのようにされたのか。時間帯は何時ぐらいにされたのか。

カ (売布) 避難所は売布小学校の体育館に設置した。集合をかけたのが18時で、すべて片付け等が終わったのが20時半ぐらいだった。体育館では段ボールベットやトイレを設置して、食事の際は停電をした設定で電気を落として、各々で持参した懐中電灯で食事をとった。

キ 何人ぐらい参加されたのか。

ク (売布) 120人ぐらい来られた。

ケ 時期は。

コ (売布) 3月に行った。

【宝塚小学校区まちづくり協議会】

(発表)

代表者より、配布資料に基づいて発表を行った。

(質疑応答)

ア 参加費はもらっているのか。

イ (宝塚) 一部イベントでは半額をいただいたが、ほとんど参加無料で実施している。

ウ 当地域では自治会に負担していただいている。

エ 市への質問で、防犯カメラ設置の要望があった小学校だけに設置して、要望がなければ設置されないのか。

オ 宝塚小学校がきっかけで、現在は市内全小学校に設置済みである。

(2) (1)の他、地域活動についての情報共有・意見交換

情報共有、意見交換は特になし。

6. 市民協働推進課からのお知らせ

市民協働推進課より、以下(1)～(3)について、周知を行った。

- (1) 宝塚市きずなづくり推進事業補助金 活用事業の募集について
- (2) (※再周知) 令和6年度(2024年度)まちづくり協議会代表者の個人情報の提供について(お願い)(令和6年5月31日(金)ㄉ)
- (3) (※再周知) 令和5年度(2023年度)まちづくり協議会補助金の実績報告の提出について(令和6年4月19日(金)ㄉ)

7. 宝塚NPOセンターからのお知らせ

宝塚NPOセンターより、以下について、報告があった。

- (1) 市民活動促進支援事業の委託について

8. 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

宝塚市社会福祉協議会より、以下について報告があった。

- (1) まちづくり協議会活動事例集 Ver2 ネットワーク会議編
- (2) ひきこもり当事者ニュースレター『ちから たくわえ中』
- (3) ぼうむVOL11

9. その他

10. 今後の日程

市民協働推進課より、配布資料に基づき、今後の開催予定について周知があった。